第一图书网, tushu007.com

<<路に落ちてた月>>

图书基本信息

书名：<<路に落ちてた月>>

13位ISBN编号：9784396611385

10位ISBN编号：4396611382

出版时间：平成十三年十二月二十四日

出版时间：祥伝社

作者：ビートたけし（北野武）

版权说明：本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问：http://www.tushu007.com

第一图书网, tushu007.com

<<路に落ちてた月>>

内容概要

ビートたけしによる童話集。
ショートストーリー102編と、おまけとして「大人の問題集」6問が収録されている。
本書は酔っ払いやヤクザ、頑固オヤジ、自称金持ちなど、たけしの周りにいた人々にしゃべったり聞いたりした話をまとめたもの。
シニカルな笑いの影から怪しくも人間臭いリアルなドラマが透けて見えてくる。

助けたねずみに伝染病をうつされて死んでしまう、おじいさんとおばあさん。
シンデレラは足がむくんでガラスの靴が入らない。
小さいつづらを選んだ正直ばあさんと、大きいつづらを選んだ意地悪ばあさんでは、いったいどちらが本当に正直なのか。
「教訓も、癒しも、勝ち負けも、魔法も、無い」と言いきるたけしの童話は、物語に大人たちが植えつけた虚飾を容赦なくはぎ取り、むき出しの現実をぽんと投げてよこす。

かつて、たけしは自伝エッセイ『たけしくん、ハイ！
』の中で「子供の時の感性ってのを、俺はいつまでも大切にしたい」と語っている。
「赤信号、みんなで渡れば怖くない」など、たけしのギャグの魅力は、大人たちが言いたくても言えないことを代弁してくれる痛快さだ。
その痛快さは、裸の王様に向かって「王様は裸だ」と叫んだ少年のような感性から生みだされてきたことが本書を読むとよくわかる。
102の物語は、ビートたけし、あるいは北野武の原点を写しとったものでもある。
（中島正敏）
内容（「BOOK」データベースより）
少年時代から、俺の周りにいた、酔っ払い、頑固オヤジ、セールスマン、ヤクザ、自称金持ち、お巡りさん、失業者、田舎の子、バスガイド、正体不明の女…いろんな人にしゃべったり、聞いたりした話。

作者简介

版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问:http://www.tushu007.com